



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

平成30年3月23日 No.11

平成29年度 卒業式 式辞から(一部抜粋)

穏やかな春の日を迎え、すでに咲き始めた桜の花や緑の葉が輝やき、皆さんの門出を祝っているようです。府中市立府中第五中学校を卒業し、新たな道を歩み始める163名の卒業生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。(中略)

私は、皆さんと出会って2年、校長として皆さんが様々な場面で頑張る姿を見てきました。毎日の授業を熱心に受ける姿、運動会や修学旅行、合唱祭などの学校行事で学級や学年の目標に向かって努力し、やり遂げた達成感や自信にあふれた姿、どれも強烈な印象として私の心に残っています。

私はこれまで機会あるたびに、皆さんに五中生の素晴らしい所は、素直で、人の話をきちんと聞くことができるころだと話してきました。自分の力を過信せず、他人の忠告に素直に耳を傾けることができること、それは自らをよりよく成長させるための一番大切なパスポートを持っていることにほかなりません。特に、本日卒業する3年生は、こうした力をいかに発揮し、自分自身の成長だけでなく、この五中全体をよりよい方向に導くために力強いリーダーシップを発揮することができていたと思っています。先ほどの卒業証書を受け取る姿は、とても立派で、一人一人がよりよく成長してくれたことを本当に嬉しく思います。

さて、皆さんがこれから生きる社会は、AI・人工知能や通信技術の進歩などにより、どのように変化していくのか予測が難しい、そして変化の激しい社会です。これまでにない速さで判断を迫られる時代、過去の知識だけではとても対応していくことができなくなると言われています。そのような社会で生きていくためには、「自ら課題を発見し、主体的に解決していこうとする力」や「人と上手にコミュニケーションを図ることができる力」が大切だとよく言われます。

しかし、皆さんの祖父母の時代や父母の時代にも「これから社会は大きく変わる。これまでの考え方だけではとても通用しない」などと、今、皆さんが言われているのと同じようなことが話されていたのではないのでしょうか。そして、皆さんの祖父母や父母は、自分自身を磨かれ、大きく変化した社会に見事に適切に対応され、現代社会を築いてくださる原動力となられたのだと思います。

つまり、いつの時代も社会は大きく変化するものであり、それに対応しようとみんなが努力することで一人一人が成長し、社会全体も発展していくのだと思います。そうだとすると、少なくとも人と人が社会を作り上げ、ともに生きていくために努力するならば、そこには、時代を超えて普遍的に大切にしなければならないものがあると思います。私は、それは、思いやりの心、人の心の痛みがわかる優しさ、自分優先ではない、人のために尽くすという心だと思っています。

卒業生の皆さんには、自分一人では何も成し得ないこと、人は人に支えられ、人とのかかわりの中で成長していくのだということに改めて気付いてほしいと思います。

これまでの人生でどれだけ保護者や先生、友達など、自らの周りにいる人々に褒められ、励まされ、叱られ、慰められてきたのでしょうか。時には、素直になれなくて反発したこともあったことと思いますが、今、振り返ればありがたかったと感謝の気持ちで一杯になることでしょう。

特に友達の存在はこれからも皆さんの人生において大きなウエイトを占めると思います。日々の生活の中で、友達と話すことによって、「喜びは倍になり、悲しみや辛さは半分になる」と言われます。励まし合い、高め合う仲間を大切にしてほしいと思います。

もう一つ皆さんに大切にしてほしいことがあります。それは、諦めない心、自分で立てた

目標を追い求め続ける強い意志を持ち続けてほしいということです。自ら立てた目標が高ければ高いほど道のりは険しく、立ちちはだかる壁は高いかもしれません。しかし、最初から諦めるのではなく、チャレンジする勇気をもってもらいたいと思います。「失敗を恐れず、果敢に挑戦する気概」をもってほしいと思っています。(後略)

尺八公演会について

3月3日(土)の午前10時から、世界で活躍されている尺八奏者の「き乃はち」さんをお迎えして、尺八講演会をアリーナで開催いたしました。当日は、多くの保護者や地域の方々に参観していただきありがとうございました。

専門家をお招きし、スポーツ・文化・芸術の素晴らしさを直接感じる機会を多く設定することは、生徒が感受性豊かに成長するためにとても重要と考えています。昨年度及び今年度とパラリンピアン(陸上・ブラインドサッカーや車いすバスケットボール)やラグビーチームの選手に学校に来てもらい、生徒に話をさせていただくとともに体験をする機会を設定しました。日本文化の素晴らしさを体験するという意味では、1年生の茶道体験を実施していますが、音楽の専門家をお呼びすることはできませんでした。今回、尺八奏者である「き乃はち」さんをお招きすることができ、日本の伝統音楽としての尺八だけでなく、現代風にアレンジされた楽曲を演奏していただきました。これまでのイメージとは異なる、新たな世界に誘われました。



草刈りボランティアについて

3月22日(木)午後2時から約1時間、今年度2回目の草刈りボランティアが行われました。多くの運動部の生徒が参加してくれました。保護者の方々も参加していただき、前回(1月13日)、手を付けることができなかつたところを中心に草刈りを行いました。これから春本番を迎え、草が本格的に伸び始める前にとの思いで実施しました。おかげさまで府中五中が一層きれいになりました。ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。



1年間、ご協力ありがとうございました

平成29年度が本日をもって終了となります。この一年、本校の教育活動についてご理解・ご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

来月から始まる新しい年度も、今年度に引き続き、教育活動の様々な場面でご協力をいただくことになると思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。